



わだいのすき



なみはらくじらパーク オープニングフェスティバル

開催日時 6月28日(土)10:00~16:00 (荒天中止)
場所 なみはらくじらパーク (南房総市和田町下三原360番地1)

ゲストライブ

- ・YOUNG DAIS
- ・EL+CITY
- ・ALTAIR fr.BellyasCrew



★駐車場の混雑が予想されるため、お車の乗り合わせや、公共交通機関をご利用ください。

イベント

- ・オープニングセレモニー
※みなたん出演
- ・ダンス
- ・フラダンス
- ・よさこい
- ・沖縄音楽



出店

- ・駄菓子/縁日
- ・飲食屋台
- ・キッチンカー
- ・企業ブース



問合せ (株)オーガスト・インターナショナル 070-3190-1407

親の会 だいじょうぶ

私たちは何かしら心配や悩みを抱えながら過ごしています。自分自身のために心身共に健康な毎日を過ごすヒントを見つけませんか。

日程 8月9日(土)

受付 10:20~

講演 10:50~12:30

内容 高尾美穂先生の講演

【毎日を前向きに過ごすヒント】

~自分自身のためのひとときを~

対象者 どなたでも(申込順に先着150名)

場所 富山岩井コミュニティセンター

参加費 無料

お問い合わせ・申込

公式LINE

親の会「だいじょうぶ」



入場無料
先着150名



産婦人科医 医学博士
スポーツDr 高尾美穂先生

なごみ うたごえ仲間

栗山貴成・洋子夫妻の伴奏で
みんなで楽しく歌いましょう

日時 6月22日(日)
13:30~14:30

場所 和田コミュニティセンター
1階喫茶室

参加費 200円

(飲み物は各自で持参ください)

※事前予約は不要です

問合せ 080-5545-8315
(岡田)

嶺南子ども園でサツマイモの苗挿し

5月28日(水)、嶺南子ども園にてサツマイモの苗挿しが行われました。畑の耕運や畝作り、マルチ張りなどの事前準備は、食育事業に取り組む「郷づくりまるやま」の会員らにより行われました。植え付けた苗は、紅あずま100本、紅はるか100本の計200本。子ども達は、教えられえたとおり、30cm間隔に空けられた穴に斜めに苗を挿すと、上から優しく押え、「元気に育って!」「おいしくなってね!」とお願いしていました。



令和7年度市民提案型まちづくりチャレンジ事業採択団体の紹介

南房総市市民提案型まちづくりチャレンジ事業に、和田地区から応募した2団体が採択されました。今年度も、創意工夫を凝らした魅力ある市民活動が展開されていく事が期待されます。

団体名 歴史の郷へ応援団三原
事業名 三原郷(正木氏のふる里)の歴史を探究、地域活性に繋げる事業

地域の魅力ある歴史を探究します。かつて三原郷と呼ばれた私たちの地域は里見氏を大きく支えた外房正木氏ゆかりの地であり、多くの史跡や伝承があります。三原郷探求会や歴史セミナーを開催し地域の誇れる歴史を観光資源として市内外に発信しています。また、パンフレット発行等のPR活動の他、史跡保存に向けた活動も行っています。3年目となる今年度は三原郷全体的な歴史、伝承伝説などや、里巡りにも取り組む予定です。

問合せ先
090-1546-9816(鈴木)



団体HP



団体名 不登校親の会「だいじょうぶ」
事業名 学校が苦手な子の親の会「だいじょうぶ」

まちづくりチャレンジ事業2年目です。学校が苦手な子が増え、その子どもたちを受容する社会へと変化しつつありますが、現実直面したご家族は様々な悩みの中にいます。

悩みの内容は異なっても、子どもが学校が苦手という共通した立場の仲間同士の支え合いの会です。知識を深めたり、話を聴いたり、リフレッシュし、気持ちが少しでも楽になることがこの会の願いです。



問合せは公式
LINEより

「里見義頼の外交と正木氏との関係について」学ぶ

歴史の郷へ応援団三原が主催する「第5回三原郷歴史探求会」が5月18日(日)に和田コミュニティセンターで開催されました。

元館山市立博物館館長の岡田晃司氏が、「里見義頼の外交と正木氏との関係について」をテーマに講演し、市内外より51名が参加しました。

講演では、小田原北条氏との40年に及ぶ戦いの後、里見義弘が房相和睦を成立(天正5年・1577年)させたこと、時代が大きく変わる天正の時代背景や里見氏家督相続問題、小田喜正木氏の内乱を里見義頼が巧みな外交手腕で克服し、房総の平和を維持しながら交易を重視したこと、本城岡本城の支城だった館山城、館山湾を流通の拠点にした交易経済政策を展開したことなどが、丁寧に説明されました。

里見義頼の全方位平和外交に里見北条間のパイプ役として、正木頼忠が大きな役割を果たしたことなども紹介されると、参加者は「時代の転換期について理解が深まった」と感想を述べていました。



道の駅周辺や公園へ花の植栽

環境整備への取り組みを行う、チーム花鯨が中心となり、6月1日(日)に道の駅和田浦WA・O! 周辺や、花の広場公園「花夢花夢」に約1000本の花の苗が植えられました。

作業に協力したのは、安房拓心高校園芸部、北三原植栽ボランティア、和田小域ボランティア、南房総市職員ら45名。

天候不良のため、前日の31日から作業日を変更したにもかかわらず大勢の参加がありました。安房拓心高校で育てられたジニア、日々草、マリーゴールド、ペチュニアなど色とりどりの苗が植えられ、両施設の花壇はとても賑やかになりました。

